

在本邦アメリカ合衆国大使館

臨時代理大使

カート・トン 閣下

このたび、貴国がニューメキシコ州サンディア国立研究所において、今年4月から6月の間に、1回のZマシンを使用した核性能実験を実施していたとの情報に接しました。

オバマ大統領は、2009年4月、チェコのプラハで「核兵器のない世界」を目指すと演説され、今年6月には、ドイツのベルリンで具体的な核軍縮の方針を明らかにされました。そのようななかで貴国の核兵器維持のための核実験実施が明らかになったことは、核兵器廃絶を願う世界の人々の期待を裏切るものであり、断じて容認できません。

貴国におかれましては、今後、あらゆる核実験を中止するとともに、真摯に核軍縮に取り組み、「核兵器のない世界」の実現に向けた主導的役割を果たすよう、帯広市民を代表し、強く求めます。

上記抗議内容について、本国へ伝達されるようお願いいたします。

2013年9月5日

帯広市長 米沢 則寿